

ときめきの瞬間

第25回 織部の日記念事業 オリベイズムを現代にも

4月13日(土)・14日(日)

2月28日の「土岐市織部の日」を記念して、美濃焼伝統産業会館や織部の里公園など市内4カ所で市民茶会やロクロ体験、伝統工芸品即売会などの記念事業を開催しました。

セラトピア土岐では、13日に第6回現代茶陶展の授賞式と展覧会が行われました。この展覧会は、茶陶（茶道に使う陶器の道具）を全国から公募するもので、先人が磨き上げてきた茶陶に現代の作家がさまざまな技法や意匠を凝らし、「新たな茶陶」を生み出すことを目指して開催されるものです。今回の受賞作品は、本紙4月1日号で紹介しています。



現代茶陶展@セラトピア土岐
展覧会の様子 (TOKI織部大賞受賞作品：碧の器)



花と器展
@美濃陶磁歴史館



美濃焼伝統工芸品即売会@美濃焼伝統産業会館



現代茶陶展

Voice

初めて参加しましたが、楽しく作ることができ、子どもと一緒に参加して良かったです。簡単にすてきなものができました。出来上がったら、かぶとの横に飾ろうと思っています。



おやこでこいのぼり@美濃焼伝統産業会館

こいのぼりの置物を作る講座には、多くの親子が参加しました。こいのぼりは“タタラづくり”という同一の厚さにスライスした粘土を使って作るもので、参加者は好きな形に曲げて形づくり、目やうろこなどの模様を入れて思い思いのこいのぼり作りを楽しみました。





東濃看護専門学校



土岐医師会准看護学校

温かく思いやりのある看護を目指して

4月5日(金)・10日(水)

東濃看護専門学校の入学式が5日に、土岐医師会准看護学校の入学式が10日にそれぞれ行われました。東濃看護専門学校は3年課程で看護師の資格を、土岐医師会准看護学校は2年課程で准看護師の資格を目指します。

式典では、それぞれ新入生代表が「思いやりのある看護師を目指して勉学に励みます」「一社会人として、節度や責任を持ち続けます」と宣誓しました。



安全・安心な地域づくりのために

4月5日(金)

高齢化社会の進展に伴って増加する高齢者による交通事故や悪質商法から身を守る術を学ぶ「高齢者交通・地域安全大学校」の開校式が妻木公民館で行われました。多治見、土岐、瑞浪市の小学校区ごとに持ち回りで開校されるこの大学校では、5月から来年2月まで月に1度の割合で講習会を開き、振り込め詐欺や運転マナーなどを学んで、安全・安心な地域づくりを目指します。



ギフチョウってきれいだね

4月6日(土)

ギフチョウの放蝶会が総合公園で行われ、下石町在住の親子約80人が参加しました。子どもたちはギフチョウの生態などについて熱心に聞き、1人1羽ずつ蝶を放しました。同町では3月の終わりから4月中頃にかけてギフチョウを見ることができ、下石自然を守る会では「本物を見ることはとても大切。チョウを見つけたら、ぜひ手に取って」と子どもたちに呼び掛けました。



新しい校舎でもたくさんの思い出を

4月8日(月)

昨年7月に建て替えを始めた土岐津小学校北舎の完成式が行われました。式典では、児童代表が「入学するときのドキドキした気持ちや笑って過ごした思い出は忘れない。新しい校舎でもたくさん思い出を作り、50年先もきれいに残せるよう大切に使いたい」とあいさつしました。テープカット後に新しい教室が披露され、児童たちは嬉しそうに教室に入っていました。